



きりんぐみだより

H23. 3. 25

どこに隠れていたのでしょうか？三月に入り、つくしがいっきに顔を覗かせました。暖かい日もあれば、雪の降る寒い日もありましたが、大地に根を張り、力強く元気に成長しています。きりん組のみんなも、このつくしに負けないうらい、心も体もたくましく、大きく成長しました。

四月からは、ぞう組さん。素敵なお兄さん、お姉さんになってくれると思います。



尚徳中学校との交流

3月11、14、17、18日の四日間、今年度最後の交流がありました。何度も交流を重ねてきた子ども達は、中学生の姿を見つけると、とても嬉しそうな顔を浮かべていました。

今回の交流では、中学生の作ってくれたおもちゃと一緒に遊びました。どのおもちゃもすぐに子どもの心をつかみ、楽しい時間を過ごすことができました。一年間、遊んでくれたお礼に、みんなで作ったキーホルダーをプレゼントして会を終えました。

とても楽しい活動だったようで、中学生の作ったおもちゃを真似て、同じようなものを作る姿も見られました。

すごいね！きりん組さん！

- ・ プールで顔つけが出来るようになりました。ワニ泳ぎ、バタ足、蹴伸びも出来るようになりました。
- ・ バラバラになっていたトイレのスリッパに気付いて、きれいに整えてくれるようになりました。
- ・ 玄関に入って一番に目にするのは、きりん組の上着掛けです。とても上手に掛けられる様になりました。（時々、かくれんぼをした後は、落ちていますが。）
- ・ お別れ会のときにぞう組さんとプレゼント交換をしました。卒園式で付けてもらえるように、コサージュをがんばって作りました。
- ・ バイキング給食の準備や片付けの仕方をぞう組さんから教えてもらい、がんばって手伝ってくれています。

気分は、すっかり ぞう組さんです。

クッキング

15日に異年齢交流の一貫として、三歳以上児でクッキングを楽しみました。今回のメニューは、おやつギョーザでした。ギョーザの皮でバナナやチーズ、チョコレートを包み、油で揚げたものです。

「どーやってつくるだ〜。」「ギョーザなら作ったことあるよ。」と、様々な声が飛び交う中、クッキングを始めました。

途中、不安な姿もありましたが、友だちの包む姿を真似ながら、指先を器用に動かし、上手に包むことができ、最高のおやつが出来上がりました。

「どの味がおいしかった？」と聞くと、「チョコレート！」「チーズ！」と答えていました。きりん組では、バナナの人気あまり無かったようです。

数日後、「家でも作ってくれました。」と、嬉しい報告もいただきました。



何事にも積極的に取り組むきりん組さんと過ごすことができ、とても楽しく、うれしく思います。

保護者の皆様には、様々なご協力をいただきました。

本当に、ありがとうございました。

